

# 「脱炭素化」の大きなチャンス

横浜市会議員 伏見ゆきえ

今夏は東京五輪・パラリンピックの開催が予定されています。注目を浴びるこのイベントは、世界が進む新たなフェーズ「脱炭素化」に向けて、横浜시가積極的に取り組む姿勢を世界各国の人に知ってもらおう大きなチャンスでもあります。

その一つが東京都、神奈川県、川崎市、相模原市などと連携した取り組みでもあります。

市は2050年までの

## ゼロカーボン実現へ

その一つが東京都、神奈川県、川崎市、相模原市などと連携した取り組みでもあります。

み「みんなできいっしょに自然の電気」です。

これは太陽光や風力など環境にやさしい自然エネルギーを利用した電気の切り替えを促進するもの。市は今年2月15日までに家庭や企業の参加を募集しています。自宅に太陽光パネルを設置することができなくても、簡単に自然から生まれたエネルギーを利用することができ、お財布にもやさしいのが特長です。

## 小中学校に

## 設備を導入

向けた取り組みの一環として公募型のプロポーザル方式で委託候補者を選定し、市内の小中学校を対象に設備導入を予定しています。候補となるのは建替予定がなく、現在太陽光発電設備及び蓄電池のない65の学校です。令和3年度から令和4年度にかけて専用の設備を導入し、太陽光発電による電力を学校に供給していきます。平常時は温室効果ガスの排出抑制を図り、非常時には地域防災拠点などでの防災用電源、活用を目的とした事業となります。

戸塚区内の事業候補校は全7校。具体的には品濃小学校、東俣野小学校、倉田小学校、東品濃

また、市では「Zero Carbon Yoko Kohama」の達成に

小学校、秋葉小学校、秋葉中学校、平戸中学校となります。



## 伏見ゆきえ

1968年川崎生まれ横浜育ち。私立橘女子高卒業後、歯科医院、ヤクルトレディーなどを経て2015年に横浜市会議員初当選。現在2期目。連絡事務所／〒244-0816 戸塚区上倉田町390-1表ビル1-B ☎045・443・5757 / ☎045・443・5671 / Facebookで日々の活動更新中!